

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
マザーファンドの運用方法	①海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして分散投資を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ．個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ロ．組入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン＆ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。	
	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
組入制限	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。	
分配方針		

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン
（毎月分配型）
＜愛称：世界の街並み＞

運用報告書（全体版）

第117期（決算日	2015年4月15日）
第118期（決算日	2015年5月15日）
第119期（決算日	2015年6月15日）
第120期（決算日	2015年7月15日）
第121期（決算日	2015年8月17日）
第122期（決算日	2015年9月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン（毎月分配型）＜愛称：世界の街並み＞」は、このたび、第122期の決算を行ないました。

ここに、第117期～第122期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
93期末(2013年 4 月15日)	4,465	40	7.2	14,815	8.2	97.5	195,696
94期末(2013年 5 月15日)	4,722	40	6.7	15,920	7.5	97.0	203,707
95期末(2013年 6 月17日)	3,949	40	△15.5	13,443	△15.6	98.5	166,359
96期末(2013年 7 月16日)	4,166	40	6.5	14,456	7.5	97.1	173,678
97期末(2013年 8 月15日)	3,917	40	△ 5.0	13,540	△ 6.3	97.7	161,185
98期末(2013年 9 月17日)	3,926	40	1.3	13,715	1.3	97.5	159,778
99期末(2013年10月15日)	3,984	40	2.5	13,977	1.9	98.1	160,392
100期末(2013年11月15日)	4,005	40	1.5	14,183	1.5	98.0	158,543
101期末(2013年12月16日)	3,890	40	△ 1.9	13,914	△ 1.9	97.5	149,820
102期末(2014年 1 月15日)	4,030	40	4.6	14,609	5.0	97.4	150,082
103期末(2014年 2 月17日)	4,047	40	1.4	14,820	1.4	97.5	149,236
104期末(2014年 3 月17日)	4,022	40	0.4	14,976	1.1	97.7	145,564
105期末(2014年 4 月15日)	4,081	40	2.5	15,332	2.4	97.1	146,285
106期末(2014年 5 月15日)	4,237	40	4.8	16,052	4.7	97.7	150,245
107期末(2014年 6 月16日)	4,219	40	0.5	16,186	0.8	97.2	147,462
108期末(2014年 7 月15日)	4,265	40	2.0	16,578	2.4	98.1	148,405
109期末(2014年 8 月15日)	4,262	40	0.9	16,780	1.2	97.6	146,997
110期末(2014年 9 月16日)	4,267	40	1.1	16,933	0.9	97.1	144,910
111期末(2014年10月15日)	4,170	40	△ 1.3	16,969	0.2	97.4	141,134
112期末(2014年11月17日)	4,765	40	15.2	19,375	14.2	98.2	156,487
113期末(2014年12月15日)	4,857	40	2.8	20,066	3.6	97.5	156,844
114期末(2015年 1 月15日)	5,018	50	4.3	21,237	5.8	97.3	160,582
115期末(2015年 2 月16日)	5,113	50	2.9	21,484	1.2	97.3	164,217
116期末(2015年 3 月16日)	4,987	50	△ 1.5	21,170	△ 1.5	98.2	160,152
117期末(2015年 4 月15日)	4,972	50	0.7	21,251	0.4	98.1	159,790
118期末(2015年 5 月15日)	4,911	50	△ 0.2	20,919	△ 1.6	97.8	158,126
119期末(2015年 6 月15日)	4,817	50	△ 0.9	20,822	△ 0.5	98.2	154,474
120期末(2015年 7 月15日)	4,843	50	1.6	21,085	1.3	98.0	154,255
121期末(2015年 8 月17日)	4,918	50	2.6	21,617	2.5	97.1	155,699
122期末(2015年 9 月15日)	4,392	50	△ 9.7	19,465	△10.0	98.0	137,627

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

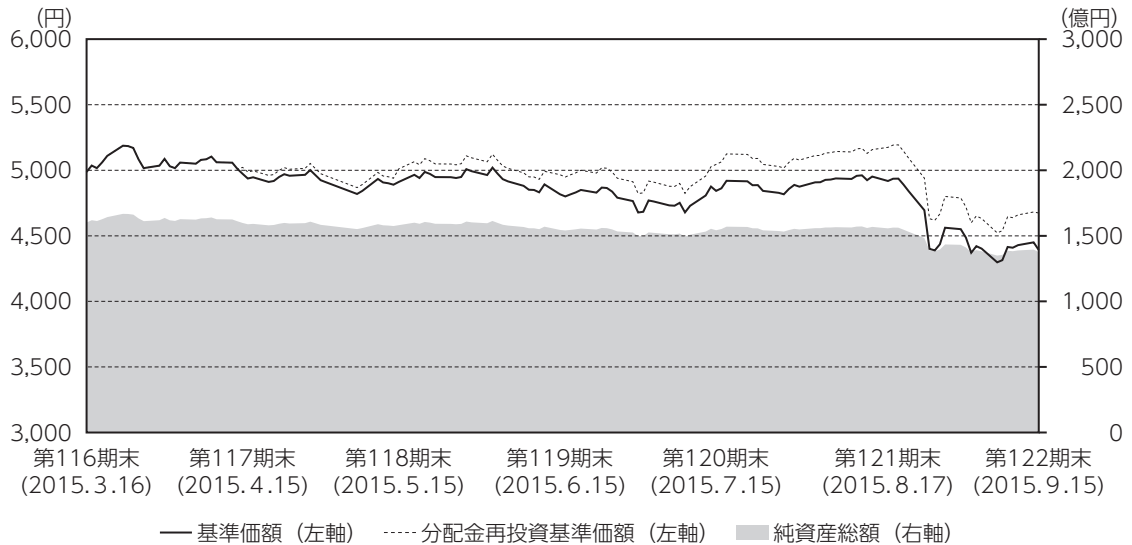
(注2) S & P先進国 R E I T 指数（除く日本、円換算）は、S & P先進国 R E I T 指数（除く日本、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P先進国 R E I T 指数（除く日本、米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第117期首：4,987円

第122期末：4,392円（既払分配金300円）

騰 落 率：△6.3%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

米国を中心に海外リート市況が下落したことがマイナス要因となり、当作成期間の基準価額は値下がりしました。

ダイワ・グローバルREIT・オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		S & P 先進国REIT指数 (除く日本、円換算) (参考指数)		投資信託証券 組 入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率	
第117期	(期首) 2015年3月16日	円 4,987	% -	21,170	% -	% 98.2
	3月末	5,087	2.0	21,699	2.5	96.5
	(期末) 2015年4月15日	5,022	0.7	21,251	0.4	98.1
第118期	(期首) 2015年4月15日	4,972	-	21,251	-	98.1
	4月末	4,924	△1.0	20,899	△ 1.7	97.6
	(期末) 2015年5月15日	4,961	△0.2	20,919	△ 1.6	97.8
第119期	(期首) 2015年5月15日	4,911	-	20,919	-	97.8
	5月末	4,993	1.7	21,411	2.3	97.5
	(期末) 2015年6月15日	4,867	△0.9	20,822	△ 0.5	98.2
第120期	(期首) 2015年6月15日	4,817	-	20,822	-	98.2
	6月末	4,678	△2.9	20,164	△ 3.2	97.7
	(期末) 2015年7月15日	4,893	1.6	21,085	1.3	98.0
第121期	(期首) 2015年7月15日	4,843	-	21,085	-	98.0
	7月末	4,875	0.7	21,205	0.6	96.7
	(期末) 2015年8月17日	4,968	2.6	21,617	2.5	97.1
第122期	(期首) 2015年8月17日	4,918	-	21,617	-	97.1
	8月末	4,551	△7.5	19,989	△ 7.5	97.1
	(期末) 2015年9月15日	4,442	△9.7	19,465	△10.0	98.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について**○海外リート市況**

海外リート市況は総じて下落しました。

米国リート市況は下落しました。2015年4月下旬に発表された米国の1－3月期GDP（国内総生産）成長率は低調な伸びにとどまったものの、景気減速は冬場の寒波の影響による一時的なものとの見方を背景に年内の利上げ観測が徐々に強まり、長期国債利回りが上昇したことが嫌気され、4月から6月にかけてリート市況は下落しました。その後は、FRB（米国連邦準備制度理事会）が慎重なペースでの利上げを示唆したことで金融政策に対する安心感が広がり、市況は上昇に転じました。しかし、8月に入り中国経済の減速に対する懸念が急速に強まり、世界的に株式市況が大幅に下落したため米国リート市況も下落し、第122期末にかけて軟調な展開となりました。

米国以外の国・地域も総じて下落しました。金融緩和など景気支援策を打ち出しているにもかかわらず中国の景気減速に歯止めがかからないことが、欧州やアジアの景気の先行きに対する警戒を強め、ユーロ圏やアジア・オセアニアは第122期末にかけて下げ足を速めました。英国については、好調なロンドンの不動産市場を背景に主要リートの業績が堅調なものになったことが支援材料となり、小幅ながら上昇しました。

○為替相場

為替相場は、対円で主要通貨はまちまちの展開となりました。

米ドルは、米国の利上げ観測の強まりを背景に買われ、2015年5月中旬から8月中旬にかけて円安米ドル高基調が続きました。しかしその後は、世界的な株安や景気に対する不透明感の強まりを受けて利上げ観測が後退し、米ドルが売られて円高米ドル安に振れたため、米ドルは上昇分を失いました。ユーロは、ユーロ圏の景気回復期待を背景に買われる展開となりました。加えて、8月以降は新興国経済への慎重な見方を背景に新興国通貨を売ってユーロを買う動きが広まったことも下支え要因となり、円安ユーロ高になりました。英ポンドは、堅調な英国経済を背景に将来の利上げ観測が強まる場面もあったことから買われ、円安英ポンド高になりました。オーストラリア・ドルは、経済的に結び付きの深い中国経済の減速に対する懸念や金属価格の下落を背景に売られ、円高オーストラリア・ドル安になりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」の受益証券に投資を行なう方針です。

○ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、Ｃ＆Ｓ）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっています。

銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選好します。用途別では、米国では住宅施設やオフィスを保有するリート、欧州ではロンドンのオフィスや商業施設に加えてユーロ圏の商業施設、パリなど主要都市のオフィスを保有するリートに注目しています。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」の受益証券に投資を行ないました。

○ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。

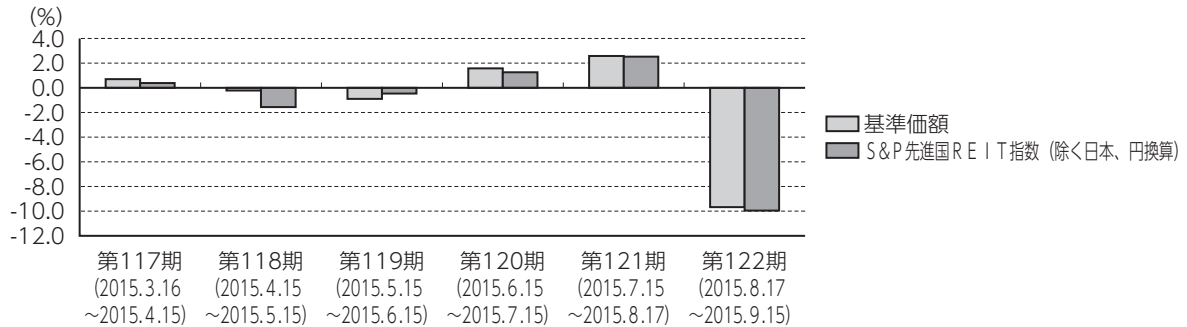
当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考えられる銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないましたが、ＥＣＢ（欧州中央銀行）による追加金融緩和を受けて堅調に推移したフランスの商業施設リートなどの組入れを引下げ、ユーロ圏のオーバーウエート幅を縮小しました。また、リート価格が堅調に推移し割安感が後退したロンドンにオフィスを保有するリートや産業施設リートなどを一部売却し、英国をニュートラル程度に引下げたほか、オフィス賃料の上昇ペースの鈍化が懸念されたため大手オフィスリートを売却し、シンガポールをアンダーウエートに引下げました。一方、リート価格の下落により割安感が高まった商業施設大手リートや大手ホテルリートなどを買い増し、米国をニュートラル程度に上げました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第117期～第122期の1万口当り分配金（税込み）は、それぞれ50円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第117期	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期
		2015年3月17日 ～2015年4月15日	2015年4月16日 ～2015年5月15日	2015年5月16日 ～2015年6月15日	2015年6月16日 ～2015年7月15日	2015年7月16日 ～2015年8月17日	2015年8月18日 ～2015年9月15日
当期分配金（税込み）	(円)	50	50	50	50	50	50
対基準価額比率	(%)	1.00	1.01	1.03	1.02	1.01	1.13
当期の収益	(円)	9	18	—	13	50	5
当期の収益以外	(円)	40	31	50	36	—	44
翌期繰越分配対象額	(円)	2,065	2,033	1,984	1,947	1,954	1,910

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項 目	第117期	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期
(a) 経費控除後の配当等収益	9.82円	18.44円	0.00円	13.87円	14.71円	5.36円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	42.06	0.00
(c) 収益調整金	635.69	648.96	660.13	669.33	675.76	682.99
(d) 分配準備積立金	1,469.93	1,416.57	1,373.86	1,314.70	1,272.16	1,271.73
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,115.44	2,083.98	2,034.00	1,997.90	2,004.71	1,960.09
(f) 分配金	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,065.44	2,033.98	1,984.00	1,947.90	1,954.71	1,910.09

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」の受益証券に投資を行なう方針です。

○ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選好します。用途別では、米国では個人用倉庫や住宅施設を保有するリート、欧州ではロンドンのオフィスや商業施設、競争力の高い大規模な優良商業施設を保有するユーロ圏のリートに加えて、景気の持ち直しを背景に賃料上昇や空室率の改善が期待されるスペインやイタリアのリートにも注目しています。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第117期～第122期		項 目 の 概 要
	(2015.3.17～2015.9.15)		
	金 額	比 率	
信託報酬	39円	0.799%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は4,856円です。
(投信会社)	(22)	(0.444)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(15)	(0.316)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0.039)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	3	0.055	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(3)	(0.055)	
有価証券取引税	0	0.009	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(0)	(0.009)	
その他費用	1	0.017	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	43	0.880	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年3月17日から2015年9月15日まで)

決 算 期	第 117 期 ～ 第 122 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド	106,826	220,000	7,254,189	14,680,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第117期～第122期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第116期末	第 122 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド	78,978,320	71,830,957	137,218,678

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年4月15日)、(2015年5月15日)、(2015年6月15日)、(2015年7月15日)、(2015年8月17日)、(2015年9月15日)現在

項 目	第 117 期 末	第 118 期 末	第 119 期 末	第 120 期 末	第 121 期 末	第 122 期 末
(A) 資産	161,759,519,654円	160,032,715,726円	156,498,326,907円	156,229,487,635円	157,623,287,785円	139,467,014,723円
コール・ローン等	2,346,282,602	2,028,304,378	2,202,521,326	2,178,597,498	2,194,188,670	2,128,336,292
ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド(評価額)	159,293,237,052	157,804,411,348	153,995,805,581	153,800,890,137	155,219,099,115	137,218,678,431
未収入金	120,000,000	200,000,000	300,000,000	250,000,000	210,000,000	120,000,000
(B) 負債	1,969,445,384	1,906,275,464	2,024,176,385	1,974,151,813	1,924,029,104	1,839,838,179
未払収益分配金	1,607,009,402	1,609,876,186	1,603,334,170	1,592,551,082	1,583,004,033	1,566,895,894
未払解約金	148,860,820	88,541,657	205,558,886	180,332,912	115,614,427	90,325,985
未払信託報酬	213,402,148	207,509,408	214,746,506	200,548,148	224,486,476	181,514,308
その他未払費用	173,014	348,213	536,823	719,671	924,168	1,101,992
(C) 純資産総額(A－B)	159,790,074,270	158,126,440,262	154,474,150,522	154,255,335,822	155,699,258,681	137,627,176,544
元本	321,401,880,501	321,975,237,237	320,666,834,090	318,510,216,525	316,600,806,670	313,379,178,904
次期繰越損益金	△161,611,806,231	△163,848,796,975	△166,192,683,568	△164,254,880,703	△160,901,547,989	△175,752,002,360
(D) 受益権総口数	321,401,880,501□	321,975,237,237□	320,666,834,090□	318,510,216,525□	316,600,806,670□	313,379,178,904□
1万口当り基準価額(C/D)	4,972円	4,911円	4,817円	4,843円	4,918円	4,392円

* 第116期末における元本額は321,123,608,578円、当作成期間（第117期～第122期）中における追加設定元本額は15,124,264,192円、同解約元本額は22,868,693,866円です。
* 第122期末の計算口数当りの純資産額は4,392円です。
* 第122期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は175,752,002,360円です。

■投資信託財産の構成

2015年9月15日現在

項 目	第 122 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド	137,218,678	98.4
コール・ローン等、その他	2,248,336	1.6
投資信託財産総額	139,467,014	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝120.66円、1カナダ・ドル＝91.05円、1オーストラリア・ドル＝86.32円、1香港ドル＝15.57円、1シンガポール・ドル＝86.27円、1ニュージーランド・ドル＝76.37円、1イギリス・ポンド＝186.01円、1ユーロ＝136.39円です。
(注3) ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンドにおいて、第122期末における外貨建純資産（149,376,853千円）の投資信託財産総額（150,385,562千円）に対する比率は、99.3%です。

■損益の状況

第117期 自2015年3月17日 至2015年4月15日 第120期 自2015年6月16日 至2015年7月15日
 第118期 自2015年4月16日 至2015年5月15日 第121期 自2015年7月16日 至2015年8月17日
 第119期 自2015年5月16日 至2015年6月15日 第122期 自2015年8月18日 至2015年9月15日

項 目	第 117 期	第 118 期	第 119 期	第 120 期	第 121 期	第 122 期
(A) 配当等収益	61,974円	60,169円	71,550円	70,337円	73,655円	69,893円
受取利息	61,974	60,169	71,550	70,337	73,655	69,893
(B) 有価証券売買損益	1,289,226,363	△ 118,150,816	△ 1,200,101,054	2,619,027,868	4,170,252,621	△ 14,682,919,813
売買益	1,323,782,068	10,610,812	26,054,940	2,649,287,896	4,190,425,311	186,539,350
売買損	△ 34,555,705	△ 128,761,628	△ 1,226,155,994	△ 30,260,028	△ 20,172,690	△ 14,869,459,163
(C) 信託報酬等	△ 213,575,162	△ 207,684,607	△ 214,935,116	△ 200,730,996	△ 224,690,973	△ 181,692,132
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,075,713,175	△ 325,775,254	△ 1,414,964,620	2,418,367,209	3,945,635,303	△ 14,864,542,052
(E) 前期繰越損益金	44,564,698,680	43,705,292,645	41,264,830,617	37,726,336,798	38,128,900,661	39,853,573,198
(F) 追加信託差損益金	△205,645,208,684	△205,618,438,180	△204,439,215,395	△202,807,033,628	△201,393,079,920	△199,174,137,612
(配当等相当額)	(20,431,320,426)	(20,895,143,990)	(21,168,309,309)	(21,318,864,619)	(21,394,834,745)	(21,403,504,650)
(売買損益相当額)	(△226,076,529,110)	(△226,513,582,170)	(△225,607,524,704)	(△224,125,898,247)	(△222,787,914,665)	(△220,577,642,262)
(G) 合計(D+E+F)	△160,004,796,829	△162,238,920,789	△164,589,349,398	△162,662,329,621	△159,318,543,956	△174,185,106,466
(H) 収益分配金	△ 1,607,009,402	△ 1,609,876,186	△ 1,603,334,170	△ 1,592,551,082	△ 1,583,004,033	△ 1,566,895,894
次期繰越損益金(G+H)	△161,611,806,231	△163,848,796,975	△166,192,683,568	△164,254,880,703	△160,901,547,989	△175,752,002,360
追加信託差損益金	△205,645,208,684	△205,618,438,180	△204,439,215,395	△202,807,033,628	△201,393,079,920	△199,174,137,612
(配当等相当額)	(20,431,320,426)	(20,895,143,990)	(21,168,309,309)	(21,318,864,619)	(21,394,834,745)	(21,403,504,650)
(売買損益相当額)	(△226,076,529,110)	(△226,513,582,170)	(△225,607,524,704)	(△224,125,898,247)	(△222,787,914,665)	(△220,577,642,262)
分配準備積立金	45,952,619,486	44,594,280,013	42,451,997,841	40,724,057,756	40,491,531,931	38,454,838,605
繰越損益金	△ 1,919,217,033	△ 2,824,638,808	△ 4,205,466,014	△ 2,171,904,831	-	△ 15,032,703,353

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：344,143,961円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 117 期	第 118 期	第 119 期	第 120 期	第 121 期	第 122 期
(a) 経費控除後の配当等収益	315,665,460円	593,947,344円	0円	442,005,001円	465,839,895円	168,161,301円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	1,331,735,254	0
(c) 収益調整金	20,431,320,426	20,895,143,990	21,168,309,309	21,318,864,619	21,394,834,745	21,403,504,650
(d) 分配準備積立金	47,243,963,428	45,610,208,855	44,055,332,011	41,874,603,837	40,276,960,815	39,853,573,198
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	67,990,949,314	67,099,300,189	65,223,641,320	63,635,473,457	63,469,370,709	61,425,239,149
(f) 分配金	1,607,009,402	1,609,876,186	1,603,334,170	1,592,551,082	1,583,004,033	1,566,895,894
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	66,383,939,912	65,489,424,003	63,620,307,150	62,042,922,375	61,886,366,676	59,858,343,255
(h) 受益権総口数	321,401,880,501□	321,975,237,237□	320,666,834,090□	318,510,216,525□	316,600,806,670□	313,379,178,904□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 117 期	第 118 期	第 119 期	第 120 期	第 121 期	第 122 期
1 万 口 当 り 分 配 金	50円	50円	50円	50円	50円	50円
（ 単 価 ）	(4,972円)	(4,911円)	(4,817円)	(4,843円)	(4,918円)	(4,392円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税5％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年3月16日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いて読み替えてくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は4,808円です。」

ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド

運用報告書 第21期（決算日 2015年9月15日）

（計算期間 2015年3月17日～2015年9月15日）

ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンドの第21期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

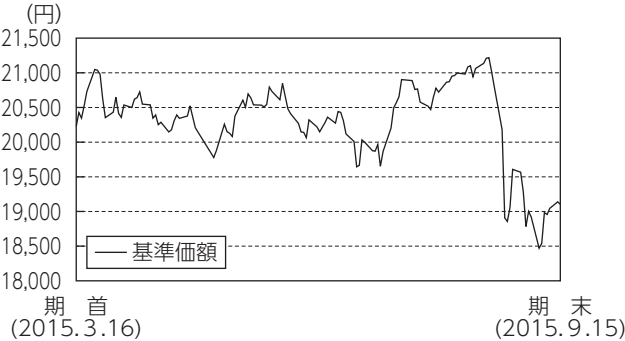
運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運 用 方 法	①海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして分散投資を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ．個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ロ．組入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投 資 信 託 証 券 組 入 制 限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券組入比率
	円	騰落率 (%)	騰落率 (%)	騰落率 (%)	
(期首)2015年3月16日	20,227	—	21,170	—	98.5
3月末	20,646	2.1	21,699	2.5	97.3
4月末	20,209	△0.1	20,899	△1.3	98.4
5月末	20,731	2.5	21,411	1.1	98.2
6月末	19,644	△2.9	20,164	△4.8	98.6
7月末	20,722	2.4	21,205	0.2	97.5
8月末	19,566	△3.3	19,989	△5.6	98.1
(期末)2015年9月15日	19,103	△5.6	19,465	△8.1	98.3

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) S & P先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算) は、S & P先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日 (10,000) として大和投資信託が計算したものです。S & P先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLC が有しています。S&P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：20,227円 期末：19,103円 騰落率：△5.6%

【基準価額の主な変動要因】

米国を中心に海外リート市況が下落したことがマイナス要因となり、当期の基準価額は値下がりしました。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は総じて下落しました。
米国リート市況は下落しました。2015年4月下旬に発表された米国の1—3月期GDP (国内総生産) 成長率は低調な伸びにとどまったものの、景気減速は冬の寒波の影響による一時的なものとの見方を背景に年内の利上げ観測が徐々に強まり、長期国債利回りが上昇したことが嫌気され、4月から6にかけてリート市況は下落しました。その後は、F R B (米国連邦準備制度理事会) が慎重なペースでの利上げを示唆したことで金融政策に対する安心感が広がり、市況は上昇に転じました。しかし、8月に入り中国経済の減速に対する懸念が急速に強まり、世界的に株式市況が大幅に下落したため米国リート市況も下落し、期末にかけて軟調な展開となりました。

米国以外の国・地域も総じて下落しました。金融緩和など景気支援策を打ち出しているにもかかわらず中国の景気減速に歯止めがかからないことが、欧州やアジアの景気の先行きに対する警戒を強め、ユーロ圏やアジア・オセアニアは期末にかけて下げ足を速めました。

英国については、好調なロンドンの不動産市場を背景に主要リートの業績が堅調なものになったことが支援材料となり、小幅ながら上昇しました。

○為替相場

為替相場は、対円で主要通貨はまちまちの展開となりました。
米ドルは、米国の利上げ観測の強まりを背景に買われ、2015年5月中旬から8月中旬にかけて円安米ドル高基調が続きました。しかしその後は、世界的な株安や景気に対する不透明感の強まりを受けて利上げ観測が後退し、米ドルが売られて円高米ドル安に振れたため、米ドルは上昇分を失いました。ユーロは、ユーロ圏の景気回復期待を背景に買われる展開となりました。加えて、8月以降は新興国経済への慎重な見方を背景に新興国通貨を売ってユーロを買う動きが広まったことも下支え要因となり、円安ユーロ高になりました。英ポンドは、堅調な英国経済を背景に将来の利上げ観測が強まる場面もあったことから買われ、円安英ポンド高になりました。オーストラリア・ドルは、経済的に結び付きの深い中国経済の減速に対する懸念や金属価格の下落を背景に売られ、円高オーストラリア・ドル安になりました。

◆前期における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク (以下、C & S) に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってもらいます。
銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを優先します。用途別では、米国では住宅施設やオフィス保有するリート、欧州ではロンドンのオフィスや商業施設に加えてユーロ圏の商業施設、パリなど主要都市のオフィス保有するリートに注目しています。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C & S に運用の指図にかかる権限を委託しております。
当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値など比べて魅力的であるとする銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないましたが、E C B (欧州中央銀行) による追加金融緩和を受けて堅調に推移したフランスの商業施設リートなどの組入れを引下げ、ユーロ圏のオーバーウエート幅を縮小しました。また、リート価格が堅調に推移し割安感が後退したロンドンにオフィス保有するリートや産業施設リートなどを一部売却し、英国をニュートラル程度に引下げたほか、オフィス賃料の上昇ペースの鈍化が懸念されたため大手オフィスリート売却し、シンガポールをアンダーウエートに引下げました。一方、リート価格の下落により割安感が高まった商業施設大手リートや大手ホテルリートなどを買い増し、米国をニュートラル程度に引上げました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ△5.6%、△8.1%となりました。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってもらいます。
銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを優先します。用途別では、米国では個人用倉庫や住宅施設を保有するリート、欧州ではロンドンのオフィスや商業施設、競争力の高い大規模な優良商業施設を保有するユーロ圏のリートに加えて、景気の持ち直しを背景に賃料上昇や空室率の改善が期待されるスペインやイタリアのリートにも注目しています。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	11円 (11)
有価証券取引税 (投資信託証券)	2 (2)
その他費用 (保管費用)	3 (3)
合 計	17

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

投資信託証券

(2015年3月17日から2015年9月15日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	アメリカ	千口 8,489.043 ()	千アメリカ・ドル 269,215 ()	千口 9,706.745 ()	千アメリカ・ドル 268,344 ()
	カナダ	千口 ()	千カナダ・ドル ()	千口 209.563 ()	千カナダ・ドル 7,382 ()
	オーストラリア	千口 12,753.912 (△3,813.984)	千オーストラリア・ドル 34,315 ()	千口 5,956.943 ()	千オーストラリア・ドル 39,781 ()
	香港	千口 399 ()	千香港ドル 18,457 ()	千口 6,843.5 ()	千香港ドル 55,147 ()
国					

■ 主要な売買銘柄

投資信託証券

(2015年3月17日から2015年9月15日まで)

当				期									
買		付		売		付							
銘	柄	口	数	金	額	平均単価	銘	柄	口	数	金	額	平均単価
		千口	千円		円				千口	千円		円	
SIMON PROPERTY GROUP INC (アメリカ)		247.673	5,699,172		23,010		UNIBAIL-RODAMCO SE (フランス)		126.556	4,080,954		32,246	
HOST HOTELS & RESORTS INC (アメリカ)		1,449.962	3,675,498		2,534		LAND SECURITIES GROUP PLC (イギリス)		1,250.748	3,127,370		2,500	
HEALTH CARE REIT INC (アメリカ)		312.683	2,904,752		9,289		GOODMAN GROUP (オーストラリア)		4,629.711	2,733,815		590	
KLEPIERRE (フランス)		431.742	2,335,579		5,409		GECINA SA (フランス)		158.349	2,508,876		15,843	
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS (アメリカ)		458.896	2,092,907		4,560		SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC (アメリカ)		1,161.62	2,320,262		1,997	
SCENTRE GROUP (オーストラリア)		5,518.244	1,975,183		357		EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)		245.618	2,251,378		9,166	
DDR CORP (アメリカ)		909.584	1,928,071		2,119		MACERICH CO/THE (アメリカ)		215.919	2,100,605		9,728	
EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)		212.323	1,893,486		8,917		KEPPEL REIT (シンガポール)		19,011.064	2,086,111		109	
EXTRA SPACE STORAGE INC (アメリカ)		211.331	1,799,440		8,514		HOME PROPERTIES INC (アメリカ)		222.203	1,950,996		8,780	
STRATEGIC HOTELS & RESORTS I (アメリカ)		989.095	1,584,476		1,601		DOUGLAS EMMETT INC (アメリカ)		546.991	1,940,838		3,548	

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	シンガポール	千口 2,797.3 ()	千シンガポール・ドル 2,942 (△ 19)	千口 32,201.994 ()	千シンガポール・ドル 48,037 ()
	イギリス	千口 373.016 ()	千イギリス・ポンド 4,800 ()	千口 5,140.525 ()	千イギリス・ポンド 41,926 ()
	ユーロ (オランダ)	千口 150.252 ()	千ユーロ 7,536 ()	千口 247.874 ()	千ユーロ 871 ()
	ユーロ (ベルギー)	千口 29.156 ()	千ユーロ 2,113 ()	千口 46.16 ()	千ユーロ 3,397 ()
国	ユーロ (フランス)	千口 554.097 (△ 170.475)	千ユーロ 26,905 (738)	千口 505.763 ()	千ユーロ 58,428 ()
	ユーロ (ドイツ)	千口 241.358 ()	千ユーロ 3,137 (△ 497)	千口 58.505 ()	千ユーロ 733 ()
	ユーロ (スペイン)	千口 1,292.786 (294.165)	千ユーロ 12,424 (1,988)	千口 — ()	千ユーロ — ()
	ユーロ (イタリア)	千口 8,765.372 ()	千ユーロ 5,940 ()	千口 — ()	千ユーロ — ()
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	千口 11,033.021 (123.69)	千ユーロ 58,058 (2,229)	千口 858.302 ()	千ユーロ 63,430 ()

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
SIMON PROPERTY GROUP INC	399.022	71,400	8,615,244	5.7
BIOMED REALTY TRUST INC	802.742	15,252	1,840,318	1.2
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	954.954	34,378	4,148,090	2.8
VORNADO REALTY TRUST	388.714	34,401	4,150,847	2.8
MONOGRAM RESIDENTIAL TRUST I	730.575	6,801	820,687	0.5
QTS REALTY TRUST INC-CL A	245.463	10,041	1,211,654	0.8
EQUITY RESIDENTIAL	990.815	69,931	8,437,961	5.6
HOST HOTELS & RESORTS INC	1,897.583	33,549	4,048,054	2.7
PHYSICIANS REALTY TRUST	422.28	6,009	725,051	0.5
CYRUSONE INC	396.321	13,229	1,596,234	1.1
AMERICAN ASSETS TRUST INC	247.047	9,592	1,157,471	0.8
PARAMOUNT GROUP INC	1.196	19	2,346	0.0
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	953.161	8,740	1,054,627	0.7
SUN COMMUNITIES INC	242.968	15,771	1,902,935	1.3
DDR CORP	1,692.407	25,639	3,093,718	2.1
HEALTH CARE REIT INC	515.194	32,637	3,938,045	2.6
KILROY REALTY CORP	287.052	18,873	2,277,296	1.5
PENN REAL ESTATE INVEST TST	632.715	12,129	1,463,502	1.0
PS BUSINESS PARKS INC/CA	133.042	9,845	1,187,910	0.8
REGENCY CENTERS CORP	379.09	22,495	2,714,270	1.8
SL GREEN REALTY CORP	297.048	31,106	3,753,354	2.5
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	458.896	15,161	1,829,437	1.2
STRATEGIC HOTELS & RESORTS I	819.69	11,492	1,386,631	0.9
CUBESMART	873.055	22,027	2,657,799	1.8
EXTRA SPACE STORAGE INC	562.291	41,075	4,956,152	3.3
EDUCATION REALTY TRUST INC	425.867	12,252	1,478,349	1.0
DIAMONDROCK HOSPITALITY CO	1,331.161	15,760	1,901,715	1.3
DCT INDUSTRIAL TRUST INC	297.319	9,656	1,165,204	0.8
RETAIL PROPERTIES OF AIME - A	937.271	12,690	1,531,253	1.0
アメリカ・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	18,314,939 29銘柄	621,963 75,046,169	<50.0%>
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	241.654	8,237	750,068	0.5
カナダ・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	241,654 1銘柄	8,237 750,068	< 0.5%>
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	5,270.509	7,826	675,601	0.4
SCENTRE GROUP	14,050.055	53,530	4,620,770	3.1
WESTFIELD CORP	8,552.172	83,383	7,197,678	4.8
GOODMAN GROUP	2,846.861	16,397	1,415,468	0.9
FEDERATION CENTRES	19,508.797	52,868	4,563,638	3.0
INGENIA COMMUNITIES GROUP	34,250.764	14,556	1,256,523	0.8
オーストラリア・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	84,479,158 6銘柄	228,564 19,729,681	<13.1%>
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	14,784.07	109,697	1,707,994	1.1
LINK REIT	5,046.92	210,204	3,272,879	2.2
CHAMPION REIT	14,763.376	57,134	889,580	0.6
香 港 ド ル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	34,594,366 3銘柄	377,036 5,870,454	< 3.9%>

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	18,142.271	18,142	1,565,133	1.0
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	11,177.6	24,478	2,111,798	1.4
FRASERS CENTREPOINT TRUST	6,938.4	13,182	1,137,293	0.8
シンガポール・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	36,258,271 3銘柄	55,804 4,814,226	< 3.2%>
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
LAND SECURITIES GROUP PLC	3,324.289	40,257	7,488,230	5.0
HAMMERSON PLC	4,685.511	28,605	5,320,824	3.5
DERWENT LONDON PLC	453.832	16,278	3,028,048	2.0
BIG YELLOW GROUP PLC	1,852.718	12,552	2,334,828	1.6
イギリス・ポンド 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	10,316.35 4銘柄	97,693 18,171,931	<12.1%>
ユーロ (オランダ)	千口	千ユーロ	千円	%
WERELDHAVE NV	580.313	28,725	3,917,870	2.6
NSI NV	2,555.002	8,968	1,223,153	0.8
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	3,135,315 2銘柄	37,693 5,141,023	< 3.4%>
ユーロ (ベルギー)	千口	千ユーロ	千円	%
WAREHOUSES DE PAUW SCA	83.943	5,768	786,774	0.5
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	83,943 1銘柄	5,768 786,774	< 0.5%>
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
KLEPIERRE	1,587.659	60,632	8,269,693	5.5
FONCIERE DES REGIONS	299.95	22,211	3,029,398	2.0
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,887,609 2銘柄	82,843 11,299,092	< 7.5%>
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	995.916	11,218	1,530,158	1.0
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	995,916 1銘柄	11,218 1,530,158	< 1.0%>
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
LAR ESPANA REAL ESTATE SOCIM	1,300.222	11,636	1,587,168	1.1
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	875.059	8,960	1,222,136	0.8
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	2,175,281 2銘柄	20,597 2,809,305	< 1.9%>
ユーロ (イタリア)	千口	千ユーロ	千円	%
BENI STABILI SPA	19,533.668	12,872	1,755,705	1.2
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	19,533,668 1銘柄	12,872 1,755,705	< 1.2%>
ユーロ通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	27,811,732 9銘柄	170,995 23,322,059	<15.5%>
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	212,016.47 55銘柄	- 147,704,591	<98.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年9月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	147,704,591	98.2
コール・ローン等、その他	2,680,970	1.8
投資信託財産総額	150,385,562	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝120.66円、1カナダ・ドル＝91.05円、1オーストラリア・ドル＝86.32円、1香港ドル＝15.57円、1シンガポール・ドル＝86.27円、1ニュージーランド・ドル＝76.37円、1イギリス・ポンド＝186.01円、1ユーロ＝136.39円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産 (149,376,853千円) の投資信託財産総額 (150,385,562千円) に対する比率は、99.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年9月15日現在

項 目	当 期 末	
	当	期 末
(A) 資産	150,570,931,413円	
コール・ローン等	2,164,807,835	
投資信託証券(評価額)	147,704,591,383	
未収入金	494,712,078	
未収配当金	206,820,117	
(B) 負債	343,369,029	
未払金	206,857,029	
未払解約金	136,512,000	
(C) 純資産総額(A－B)	150,227,562,384	
元本	78,638,864,347	
次期繰越損益金	71,588,698,037	
(D) 受益権総口数	78,638,864,347口	
1万口当り基準価額(C／D)	19,103円	

* 期首における元本額は86,713,865,485円、当期中における追加設定元本額は324,576,874円、同解約元本額は8,399,578,012円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル R E I T ・オープン (毎月分配型) 71,830,957,667円、ダイワ・バランス3資産 (外債・海外リート・好配当日本株) 58,507,124円、安定重視ポートフォリオ (奇数月分配型) 32,200,443円、インカム重視ポートフォリオ (奇数月分配型) 34,872,075円、成長重視ポートフォリオ (奇数月分配型) 165,828,855円、6資産バランスファンド (分配型) 288,786,619円、6資産バランスファンド (成長型) 571,277,728円、ダイワ三資産分散ファンド (インカム&キャッシュ、外債、内外リート) (隔月分配型) 30,637,811円、リゾナ ワールド・リート・ファンド3,042,132,116円、世界6資産均等分散ファンド (毎月分配型) 98,625,443円、『しがきん』 S R I 三資産バランス・オープン (奇数月分配型) 7,468,644円、常陽3分法ファンド453,559,608円、ダイワ資産分散インカムオープン (奇数月決算型) 102,232,516円、ダイワ・海外株式& R E I T ファンド (毎月分配型) 33,489,351円、D Cダイワ・ワールドアセット (六つの羽/安定コース) 179,825,825円、D Cダイワ・ワールドアセット (六つの羽/6分散コース) 237,289,843円、D Cダイワ・ワールドアセット (六つの羽/成長コース) 284,534,824円、ダイワ・グローバル R E I T ファンド (ダイワ S M A 専用) 227,584,555円、ライフハーモニー (ダイワ世界資産分散ファンド) (分配型) 901,557,543円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド (部分為替ヘッジあり) 22,907,304円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド (為替ヘッジなし) 34,588,453円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は19,103円です。

■損益の状況

当期 自2015年3月17日 至2015年9月15日

項 目	当 期	
	当	期
(A) 配当等収益	2,916,488,205円	
受取配当金	2,915,697,794	
受取利息	790,411	
(B) 有価証券売買損益	△11,690,344,966	
売買益	6,019,347,872	
売買損	△17,709,692,838	
(C) その他費用	△ 28,827,822	
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 8,802,684,583	
(E) 前期繰越損益金	88,679,978,419	
(F) 解約差損益金	△ 8,621,503,925	
(G) 追加信託差損益金	332,908,126	
(H) 合計(D + E + F + G)	71,588,698,037	
次期繰越損益金(H)	71,588,698,037	

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。